

東金市第2次都市計画マスタープラン地域別構想（素案）に係る意見募集実施結果

本市では、令和2年10月1日から10月30日までの期間、「東金市第2次都市計画マスタープラン地域別構想（素案）」についての意見募集を実施しました。

いただきました御意見及びそれに対する本市の考え方を、以下のとおりまとめましたので、公表いたします。

※提出された御意見につきましては、趣旨を損なわない範囲で要約させていただきました。

また、同じ内容の御意見につきましては、集約をさせていただいております。

1. 意見募集の実施結果

(1) 意見の提出者数 8名
意見数 22件

2. 意見の区分と対応内容

対応区分	対応内容	件数
A	意見の趣旨等を反映し、計画に盛り込むもの	2
B	意見の趣旨等が素案に盛り込まれていると考えるもの	4
C	素案どおりとし、今後の施策の参考にするもの	7
D	要望	2
E	質問	3
F	回答の対象外	4

No.	区分	意見内容	意見に対する本市の考え方
1	A	<p>中央部地域 地域づくり方針図</p> <p>「砂郷・台方地区での計画的な市街地形成」について</p> <p>・この両地区は、ハザードマップによれば、0.5mの浸水想定区域である。現況では既存の田が貯水池の役を果たしているが、この地域を宅地化すると恒常的な内水氾濫地区になりかねない。現在でも冠水するが、原因は国道126号と東金線横断部の排水容量が足りない事である。市街地形成にあたり、当該地区及び川下の押堀も含めて、北幸谷川系の排水路計画の同時進行が必要と考える。</p>	<p>中央部地域 4. 分野別地域づくり方針 (2) 都市基盤施設整備 4) 快適で暮らしやすい社会基盤施設の充実 に「住宅市街地内の浸水軽減対策の検討」を追加しました。</p> <p>また、北幸谷川の改修については、方針図に「北幸谷川の老朽化対策の推進」を示しており、その他の排水路については、中央部地域(2) 都市基盤施設整備 4) 快適で暮らしやすい社会基盤施設の充実のなかで、「農業用施設の改修」による機能維持として反映しています。</p> <p>なお、排水計画については、土地利用を含め、流域単位で考えることであるため、全体構想の基本方針 安全・安心に暮らせる都市</p>

No.	区分	意見内容	意見に対する本市の考え方
			づくりの中で反映しています。
2	B	<p>中央部地域 地域づくり方針図</p> <p>「国道 126 号の無電柱化促進」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国道 126 号の無電柱化について、市が多額の工事資金を捻出する場合は、取りやめて、教育、子育て、高齢者支援等他の事業に予算を活用してはどうか。 	<p>中央部地域 地域づくり方針図に記載されています。</p> <p>国道 126 号の無電柱化については、県の計画に基づき、県による整備が予定されています。</p>
3	C	<p>中央部地域 (3) 都市環境形成等 3) 災害に備える環境整備</p> <p>「避難収容所の指定」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ハザードマップによれば、避難収容所に指定されている東金西中学校は、浸水想定区域に囲まれており、妥当であるか疑問に思える。 ・ 今一度調査し、担当部署の消防防災課と意思疎通を図り、災害発生時の避難と運用を考えていただきたい。 	<p>ハザードマップでは、ご指摘の東金西中学校は避難場所及び 2 次開設避難収容所に指定されています。</p> <p>避難場所は災害発生時又は発生する恐れがある場合に、一時的に避難して様子を見る場所、避難収容所は被災者が一時的に滞在できる場所とされており、災害や被害の状況に応じて、位置付けが異なっています。台風等による水害のおそれがある場合は、浸水想定区域内の避難収容所は開設しないこととしています。</p> <p>ご意見については、個別計画の検討・運用をしていく上での参考とさせていただきます。</p>
4	D	<p>中央部地域 (3) 都市環境形成等 3) 災害に備える環境整備</p> <p>「ハザードマップの見直し」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ハザードマップの浸水想定区域が現状と一致していない。現状に合わせて見直し、しっかりとしたハザードマップを作成して欲しい。 ・ ハザードマップの降水量 288 mmを見直してほしい。 	<p>都市計画マスタープランは、都市計画の基本方針を定めるものであり、ご意見については、地域の皆様のご要望として受け止めさせていただきます。</p>

No.	区分	意見内容	意見に対する本市の考え方
5	C	<p>北西部地域</p> <p>(2) 都市基盤施設整備</p> <p>3) 安全・安心で住みやすい社会基盤の充実</p> <p>「雄蛇ヶ池及び福俵駅周辺の大規模開発」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雄蛇ヶ池は、湖と言えるほどのすばらしい景観である。葛西臨海公園に匹敵する魅力ある行楽地として開発整備することにより市内外からの人が集まる場所となり、併せて最寄り駅である福俵駅周辺を新規住宅地建設の拠点地域として雄蛇ヶ池と連動して住宅開発と環境整備を図り、東金市住民や福俵駅、大網駅からのバスの利便性を高めることにより、地域産業の活性化と安定した税収増に貢献できると考えることから、構想を提案する。 <p>雄蛇ヶ池の開発構想及び関連開発構想について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊歩道の整備、池周辺への植栽や視界を妨げる樹木の伐採等による景観整備、休憩場所の設置により、何度訪れても変化のある雄蛇ヶ池を楽しむことができる。 ・四季折々の彩りを見せる植栽による景観形成 ・ボートの乗降場の整備 ・魚釣り場として小魚放流や売店設置等の環境整備 ・池の隣接地の田畑を買い取り、大規模な公園（軽スポーツ、売店、バーベキュー場等々）を段階的に整備し、憩いの場所へ 	<p>雄蛇ヶ池につきましては、観光面も含めて貴重な資源・財産であり、有効活用していく考えとしていますが、本計画の期間（2040年）内での大規模な公園整備による行楽地化の考えはございませんので、現在記載してありますとおり「雄蛇ヶ池の整備・保全」との記載のままいたします。</p> <p>具体的な整備計画につきましては、農業用のため池という役割に支障をきたさないよう配慮しながら、各種個別計画の策定や環境整備を検討していく上での参考とさせていただきます。</p>

No.	区分	意見内容	意見に対する本市の考え方
6	C	福俵駅周辺での住宅地開発について	<p>今後は更なる人口減少社会を迎える中で、効率的・効果的な都市経営の観点から、市街地の拡大はせず、コンパクトな市街地形成を進めることとしております。従いまして、市が主導又は誘導する新たな住宅地開発は行わず、既存の住環境を活かしながら、土地利用を展開していく方針です。</p>
7	C	<p>交通施策のあり方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雄蛇ヶ池と福俵駅間でのシャトルバスの運行 ・市内循環バスの行路を見直し、市民の大半が福俵駅か雄蛇ヶ池に行けるようにする。 ・市内循環バスの市民利用について、特典を付ける。 	<p>ご意見いただきました交通施策につきましては、各種個別計画を検討していく上での参考とさせていただきます。</p>
8	A	<p>中央部地域</p> <p>4. 分野別地域づくり方針 (2) 都市基盤施設整備 4) 快適で暮らしやすい社会基盤施設の充実</p> <p>大和西部地域(特に西福俵区内)の浸水対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・境川の改修(中でもJR東金線横断部の拡張) ・避難路として活用できるよう大和公民館に至る市道2本(田中線、山口線)の整備 ・水田の排水路整備 ・小野川・滝川・境川流域の浸水対策 ・適正な河川管理の確立 ・河川流下水量の適正化(複雑な河川の流れ、農業水路の整備等) 	<p>西福俵地区の浸水対策は、中央部地域 4. 分野別地域づくり方針(2) 都市基盤施設整備 4) 快適で暮らしやすい社会基盤施設の充実の中へ、「住宅市街地内の浸水軽減対策の検討」を追加しました。</p> <p>また、小野川・滝川沿川の浸水軽減対策は、北西部地域 4. 分野別地域づくり方針(2) 都市基盤施設整備 3) 安全・安心で住みやすい社会基盤の充実 の中で、反映しています。</p> <p>なお、市道や河川、農業用水路等の具体的な整備計画につきましては、各種個別計画の策定や整備計画を検討していく上での参考とさせていただきます。</p>

No.	区分	意見内容	意見に対する本市の考え方
9	D	<p>中央部地域</p> <p>4. 分野別地域づくり方針 (2) 都市基盤施設整備</p> <p>4) 快適で暮らしやすい社会基盤施設の充実</p> <p>西福俵地区内の調整池の管理について</p> <ul style="list-style-type: none"> 調整池があり、ポンプもあるのになぜ排水できないのか。 何のために調整池の水面監視をしているのか。 	<p>調整池の溢水には様々な要因があり、これまでも、ポンプ施設のメンテナンスや調整容量確保のための土砂の浚渫、ポンプ運転の運用変更等適切な維持管理に努めていますが、調整池の規模を越えたゲリラ豪雨や台風等、短時間に集中した降雨の発生が主たる原因と考えています。</p>
10	C	<p>中央部地域</p> <p>4. 分野別地域づくり方針 (2) 都市基盤施設整備</p> <p>JR 東金線福俵駅の機能見直しについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 福俵駅のホーム移転 ホーム移転の記載をしない場合、説明会の開催をすべき。 	<p>現行の都市計画マスタープランが策定される以前は、人口が増加傾向にあり、大量輸送機関である鉄道への依存度が高まっている社会情勢であったため、JR 東金線の利用促進に向けた検討の中で、福俵駅のホーム移転についても記載していました。</p> <p>しかしながら、社会情勢の変化により今後更なる人口減少社会を迎える中で、効率的・効果的な都市経営の観点から、コンパクトな市街地形成を図りながら、既存ストックを有効的に活用していく方針としているため、今後もホーム移転は難しいものと考えています。</p> <p>また、都市計画マスタープランの策定にあたり、パブリックコメントや今回の意見募集等により皆様のご意見をお伺いしており、個別事案に関する説明会の開催は予定していません。</p>
11	B	<p>JR 東金線福俵駅の利用者の安全確保について</p> <ul style="list-style-type: none"> 駅舎改装（移転含む） バリアフリー化 	<p>福俵駅のバリアフリー化については、中央部地域 4. 分野別地域づくり方針 (2) 都市基盤施設整備 「JR 3 駅施設でのバリアフリー化の促進」で記載しています。</p> <p>なお、地元区より駅入口スロープの傾斜改善に対する要望を受けており、市より JR へ要望をしているところです。</p>

No.	区分	意見内容	意見に対する本市の考え方
12	B	<p>JR 東金線福俵駅周辺への市施設の移転について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の施設を駅周辺に移転 ・駅周辺に将来の高齢化拠点の設置 	<p>地域のコミュニティのあり方については、中央部地域 分野別地域づくり方針（1）土地利用・市街地整備 4）農地の保全と地域コミュニティの維持の「地域コミュニティ拠点の創出」に反映しています。</p> <p>福俵駅周辺への市の施設の移転については、地域の核となるコミュニティ拠点のあり方について、地域の特色を生かしながら検討していく考えです。</p>
13	C	<p>中央部地域</p> <p>4. 分野別地域づくり方針</p> <p>（1）土地利用市街地整備</p> <p>2）国道 126 号線沿線の賑わい創出と拠点形成</p> <p>大和地区田中区内の国道沿線に「第二道の駅」の設置について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みのりの郷よりは立地条件がよく、みのりの郷のノウハウも生かすことができる。 	<p>現在検討している計画では、「交流拠点」の一つに「みのりの郷東金」を位置づけ、ここを中心に市内外の他の拠点や観光施策等との連携による土地利用展開や広域交流の検討により、回遊性の向上を図っていく考えとしております。</p> <p>現段階では、第二の道の駅設置の具体的な予定はございませんが、検討が必要となった場合には、ご意見を参考とさせていただきます。</p>
14	B	<p>中央部地域</p> <p>4. 分野別地域づくり方針</p> <p>（2）都市基盤施設整備</p> <p>2）都市間交流を促す道路ネットワークの整備</p> <p>国道の整備拡充について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道 128 号のバイパス化促進 ・国道 126 号との合流部渋滞解消 	<p>国道 128 号のバイパス化促進については中央部地域 4. 分野別地域づくり方針（2）都市基盤施設整備 2）都市間交流を促す道路ネットワークの整備の「国道 128 号のバイパス化促進」で反映しています。</p> <p>この整備により、国道 126 号との合流部の渋滞解消にも寄与すると考えています。</p>

No.	区分	意見内容	意見に対する本市の考え方
15	C	<p>北西部地域</p> <p>4. 分野別の地域づくり方針</p> <p>(2) 都市基盤施設整備</p> <p>2) 移動しやすい道路ネットワークの充実</p> <p>スマートインターチェンジの設置について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象箇所は高架であり建設費が高い。 ・山武市からの協力が得られるか(地元負担金の抛出に応じてもらえるのか、山武成東ICから近距離、境界周辺が丘陵地、山武市にメリットがあるのか)。 ・県道東金源線は通行量が少ない。 ・河川下流域への悪影響の懸念(樹木伐採、山を削り谷津田を埋め立てること等による影響) ・費用対効果は。 ・源公民館、ふれあいセンターの説明会ではスマートインターチェンジの説明がなかった、再度の説明会が必要では。 	<p>都市計画マスタープランは、都市計画の基本方針を定めるものであり、スマートインターチェンジの設置場所を具体的に示し、費用負担や費用対効果の詳細を検討した上で記載しているものではありません。</p> <p>首都圏中央連絡自動車道の県内全線開通の波及効果を最大限に生かし、産業の活性化、地域振興、防災力の向上の観点からスマートインターチェンジの整備と周辺地域での産業集積を推進していく考えとしています。</p> <p>スマートインターチェンジ設置の検討にあたっては、建設費や費用対効果等も充分考慮しつつ、周辺自治体との調整を図りながら最適な場所を検討していくことが必要だと考えています。</p> <p>また、源公民館やふれあいセンターでの説明会は、東金市総合計画の中の土地利用の方向性を説明させていただいたものであり、この方向性に即して都市計画マスタープランを策定しています。</p> <p>都市計画マスタープランの策定にあたり、パブリックコメントや今回の意見募集等により皆様のご意見をお伺いしており、個別事案に関する説明会の開催は現時点では予定しておりません。</p>
16	E	<p>「氏名や住所のご記入は不要です」と明記されているが、市民と市民以外からの意見は分ける必要があるのではないかと。</p>	<p>今回の意見募集については、パブリックコメント手続による意見募集ではないため、氏名や住所の記載は不要としましたので、意見の分別はできません。</p>
17	E	<p>地域づくり方針図の「◁○○○▷」で真直ぐに引かれている構想道路の定義を教えてください。</p>	<p>産業・観光・地域振興や防災力の向上を図る上で必要と考える道路です。</p> <p>本市へのアクセス向上による物流や集客力の向上、周辺市町との広域連携強化、東千葉メディカルセンターへのアクセス向上及び津波被害等災害時の避難路・輸送路等を目的として位置付けています。</p>

No.	区分	意見内容	意見に対する本市の考え方
18	E	応募意見を地域別構想へどのような形で取り入れる方針でしょうか。	いただいた意見を「意見の趣旨等を反映し、計画に盛り込むもの」、「意見の趣旨等が素案に盛り込まれていると考えるもの」、「素案どおりとし、今後の施策の参考とするもの」等、6つに区分し、総合計画との調整を図りながら検討していきます。
19	F	浄化槽の費用の大幅な援助（助成金）をして欲しい。	都市計画マスタープランは、都市計画の基本方針を定めるものであるため、個別施策に対するご意見については回答の対象外とさせていただきます。
20	F	水道料金を値下げして欲しい。	都市計画マスタープランは、都市計画の基本方針を定めるものであるため、個別施策に対するご意見については回答の対象外とさせていただきます。
21	F	U字溝の清掃の援助金を出して欲しい。	都市計画マスタープランは、都市計画の基本方針を定めるものであるため、個別施策に対するご意見については回答の対象外とさせていただきます。
22	F	女性の生理用品の助成金を出して欲しい。	都市計画マスタープランは、都市計画の基本方針を定めるものであるため、個別施策に対するご意見については回答の対象外とさせていただきます。